

テレワークの取り組み概要

企業/団体名	株式会社GRA
事業内容	農林水産業（ブランドイチゴの生産販売、直営カフェ運営、加工品開発販売）
設立	2012年1月17日
従業員数	103人（うち常時雇用従業員33名）
所在地	宮城県亶理郡 山元町字桜堤47
資本金	100,000,000円

- **テレワーク導入の経緯**
 - 優秀な人材の確保
- **テレワークの実施状況**
 - 対象職種/人数：全職種/33名
 - 実施率：100%
 - 実施頻度等：週3~4日程度
- **利用したテレワークツール**
 - Googleワークスペース（Googleチャット、ドライブ、Meetなど）
- **自社のテレワークの特徴**
 - モバイルワークは全従業員実施
 - 仙台や関東圏での在宅勤務者有
 - 在宅勤務者も定期的に山元町に出社
 - 東京のグループ会社ともテレワークツールを用いた連携を実施



テレワーク活用による効果 導入・活用時の課題と対応策



①優秀な人材の確保



②都心部への農産物の魅力発信へ寄与
(株式会社いいね運営『ICHIBIKO』)



③栽培管理者が遠隔でも意思決定可能に

【収穫量】	【栽培工数】
宮城県平均※1の	自社比※2
1.5倍	-20%

④安定的な生産と変動工数の継続削減

●課題

天候等による生産現場の日々の変動や繁閑の動きが、リモートのメンバーには伝わりきらず、コミュニケーションエラーが発生することも

●対応策

在宅勤務が中心の従業員も定期的に本社へ出社。またWebミーティングでは顔出しするなど、対面でのコミュニケーションも重視

テレワーク導入・活用の成功要因とアドバイス

- ✓ 写真や動画を用いたチャットでの気軽な情報共有から始める
- ✓ 生産現場を最優先とする農業の原点を大切にする思い・会社方針を示す
- ✓ 一方で、リモート勤務者ならではの新しい視点をバランスよく取り入れる



現場とリモートのそれぞれの働き方や考え方、
強みを理解して相互協力する姿勢